

2019年度事業報告

自 2019年4月1日 至 2020年3月31日

2019年度の札家連の事業では、広く市民向けとして2年目を迎えた「家族による家族相談室」は予約で一杯になるほどの好評をいただきました。また、河野サロンにも親中心の参加者から当事者、きょうだいや支援者など、誰でも気軽に参加できるサロンへ発展してきました。長年継続している市民講座である精神療養講座、会報誌『かつこう』の発行、ソフトボール大会など順調に活動してきました。しかし、2月になり新型コロナウイルス感染が日本でも特に北海道に広がり、体育大会、療養講座を中止せざるを得ない状況になりました。今まで札家連が行ってきていた活動である「人と人とのつながり」が感染を生む最も危険な行為となり、もどかしくも静かにただひたすら終息を祈るばかりとなりました。

来期は、家族や当事者の高齢化や親亡き後の不安を軽くするよう、よりきめ細やかな家族相談支援を行い、精神障がい者とその家族が安心して暮らしていける一助となるように活動して参ります。

【札家連組織（昭和50年3月22日発足）】

- | | | |
|---------|---------------|-----------------------|
| 1. 家族会数 | 16 家族会（1 団体増） | <内訳・地域家族会 12・病院家族会 4> |
| 2. 会員数 | 家族会員・個人会員 | 238 名（前年比 14 名減） |
| | 賛助会員 | 78 件（前年比増減なし） |
| | | <内訳・団体 42 ・個人 36> |

【事業・活動実績】

1. 会議開催

- | | |
|--------------|-------------------------|
| 1) 第21回 通常総会 | 2019年5月9日（木） |
| 2) 定例理事会開催1回 | 2019年6月13日（木） |
| 3) 理事打合せ | 毎月第2木曜日（1.3.7.10.月を除く） |
| 4) 家族会会長会議 | 毎月第2木曜日（1.3.5.7.10月を除く） |

2. 精神保健福祉思想の普及および啓発、広報活動

- | | |
|-----------|---|
| 1) 札家連大会 | 2019年10月19日（土）参加者：95名 |
| ・シンポジウム | テーマ「当事者の声 家族の声」 |
| ・コーディネーター | 佐々木 敏明先生 北海道医療大学客員教授 |
| ・シンポジスト | 当事者3名 北海道ピアサポート協会から2名 |
| | すみれ会 |
| | 家族 2名 るーぷ親の会 |
| | 精神疾患の親をもつ子どもの会「星の家」 |
| ・公演 | ダンディー・フォー |
| ・家族交流会 | シンポジウムのコーディネーター佐々木先生とシンポジストのみなさんにも家族の中に入って頂き少人数のグループに分かれ交流しました。 |

- 2) 札家連会員研修会 2019年7月3日(水)
 「グループホーム合同説明会」
 参加人数 12家族会 62名 事業所・事務局含 93名
- 3) 精神療養講座 毎月第3土曜日 年9回(3.4.10月を除く)
- 4) 会報誌「かつこう」の発行 奇数月年6回 各600部
- 5) 「精神障がい者が活用できる諸制度」(改訂版) 6月に発行

3. 精神障がい者の社会参加促進事業

社会参加促進事業の一環として体力向上および交流を目的とする

- ①ソフトボール大会 と き : 2019年9月30日(月)・10月7日(月)
 ところ : つどーむ 参加者 : 延べ人数400名 12チーム(昨年11チーム)

- ②体育大会 と き : 2020年3月4日(水)
 ところ : 北ガスアリーナ札幌46 参加予定者 : 約300名 18団体
 種目 ソフトバレーボール・卓球

*②については1月31日に監督会議(抽選会)を開催し対戦も決定していましたが、新型コロナウイルスの影響により感染拡大防止のため中止いたしました。

4. 障がい者を抱える家族に対する相談指導及び事業

- 1) 一般相談業務 ・来所または電話、メールによる相談
- 2) 未加入家族への働きかけ
- ・札家連しおり「家族会へ入会のおすすめ」を発行し精神療養講座等で配布
 - ・精神療養講座会場にて加盟家族会のチラシ配布
 - ・ホームページで札家連活動を紹介 *2020年3月にリニューアルしました。
- 3) 会員及び一般市民のための家族による相談室・サロン、開催 (相談件数は別紙にて報告)
- ・家族による家族のための家族相談室 毎月3回 曜日は不定期 個別での面談・電話
 担当 家族会員、ソーシャルワーカー
 - ・河野サロン 毎月1回開催
 会員、会員外、支援者など、精神障がいに関する方ならどなたでも自由に参加しテーマを決めず話したり聴いたりします。
 担当 作業療法士河野仁志さんと札家連理事

5. 札幌市（精神保健福祉センター含む）との協力関係等

- 1) 精神障がい者福祉施策の改善要望等
- 2) 札幌市主催各スポーツ大会へ市長杯授与
- 3) 精神療養講座へ札幌市精神保健福祉センターから精神科医師の講師派遣
- 4) 札幌市障がい者スポーツ大会（すずらんピック 2019）への卓球競技役員派遣

6. 札幌市指定管理業務

- 1) 地域生活支援センターさっぽろの運営

7. 札幌市業務委託事業

- 1) 札幌市精神科救急情報センター業務
- 2) 心の健康づくり電話相談業務

8. 札幌市及び関係機関の各種会議に参加

- 1) 札幌市障がい者施策推進審議会の委員
- 2) 札幌市社会福祉協議会の評議委員
- 3) 札幌市精神保健福祉審議会の委員
- 4) 北海道精神保健福祉審議会の委員
- 5) 北海道精神保健推進協会の評議委員
- 6) 札幌市福祉のまちづくり推進会議の委員
- 7) 障害者週間記念事業実行委員会の副実行委員長（札幌市各区長訪問後、札幌市長へ報告）
- 8) 心の輪を広げる障がい者理解促進事業選考委員会の委員
- 9) 札幌市障がい者虐待防止ネットワーク会議の委員
- 10) 札幌市共生社会推進協議会委員
- 11) 障がい者コミュニケーション促進委員会
- 12) 札幌市心のバリアフリー推進マーク選考委員会委員
- 13) 札幌市自殺総合対策連絡会議への参画
- 14) 札幌市障がい者スポーツ協会理事